

病院だより90



美祢市立美東病院医師の紹介

6月～7月にかけて美祢市有線テレビで美東病院の医師をインタビュー形式で紹介する番組を放送しました。医師の紹介を兼ねて、数回にわたりインタビューの主な内容をお知らせします。

【質問】 日本プライマリ・ケア連合学会認定指導医の資格をお持ちですが、そもそもプライマリ・ケアとは、どのようなものでしょうか。

【村上医師】 プライマリ・ケアは総合的に診る医療だと言っています。普段から近くにいて、何でも気さくに診てくれ、いつでも相談にのってくれる医師による医療のことです。

特定の病気だけを診るのではなく、患者さんを一人の人間として、幅広い視点から診療にあたります。

医療としては、内科全般のほか、他の診療科についても初期段階を診ています。

また、治る環境（家庭・介護・福祉など）にも注意を払っており、気持ちのうえでも患者さんの治る力を伸ばすように努めています。

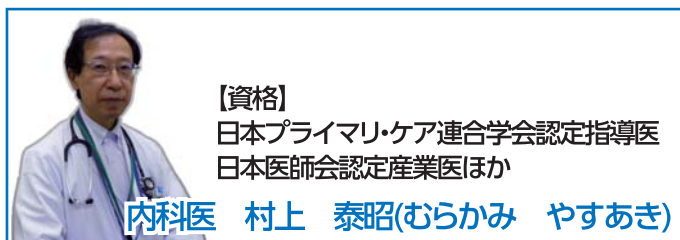
【質問】 プライマリ・ケアの医師は大変ではないですか。消化器、循環器、呼吸器、血液などいろいろありますが。

【村上医師】 大変ではありますが、それがやりがいでもあります。

患者さんがご高齢の場合、複数の病気をお持ちの場合がありますが、それらを総合的に管理します。必要があれば、専門医へ紹介するようにしています。

【質問】 例えば、骨折の患者の受診依頼にはどう対応されますか。

【村上医師】 美東病院には整形外科や外科もありますので、今までのところ骨折の患者さんの診察は専門の医師に依頼しています。私のほうは、患者さんが同時に持っている他の問題に対処しています。



【資格】

日本プライマリ・ケア連合学会認定指導医
日本医師会認定産業医ほか

内科医 村上 泰昭(むらかみ やすあき)

【質問】 先生は総合診療の認定指導医でいらっしゃると思いますが、大学医学部の学生さんなど、まだ駆け出しの医師に指導なさる立場ということでしょうか。

【村上医師】 はい。指導するということを紹介して、私自身が学ぶことを忘れないようにしたいと考えています。

【質問】 患者さんを診療されるにあたり、心がけていらっしゃることはありますか。

【村上医師】 病気の背後に隠れている問題がないか、家庭環境、社会環境など、病気を悪化させている要因がないか気を付けるようにしています。解決のためには、看護師・福祉関係のいろいろな職種の方のお力をお借りすることになります。

【質問】 最後に、美祢市立美東病院でのこれからの目標や抱負などをお聞かせください。

【村上医師】 地域包括ケアといって、地域の医療・介護の力を結集して高齢化問題に取り組んでいくことが課題となっています。しかも、人口も減少してきています。しかし全国を見渡せば、住民が力を合わせて地域を盛り上げ、お互いを助け合う仕組みを作っているところがあります。元気な人を作り、元気なまちづくりを応援していきたいと考えています。

問い合わせ先 美祢市立美東病院(☎08396(2)0515)